Passion with Mission
熱い心、響かせる

尚絅学院大学

SHOKEI

GUIDE BOOK 2025

入学定員および募集人員

学群	学類	定員	総合型選抜			学校推薦型選抜	一般選抜		大学入学共通テスト利用選抜	
			Ⅰ期	Ⅱ期	Ⅲ期		前期	後期	前期	後期
人文社会学群	人文社会学類	200	40	5	2	60	60	8	20	5
心理・教育学群	心理学類	60	30	4	—	12	8	2	2	2
	子ども学類	80	24	2	—	38	10	2	2	2
	学校教育学類	40	8	2	—	18	6	2	2	2
健康栄養学群	健康栄養学類	80	15	2	—	36	20	2	3	2

尚絅学院大学の 特色

1 小規模大学ならではの丁寧な指導

①少人数教育

- 教員一人当たりの学生数約23名
- 35名以下の授業が全体の69%（内、60%は10名以下）
- 100名以上の授業は全体の5%

少人数クラスによる実践的な演習・実習を多く取り入れています。

②アドバイザー制

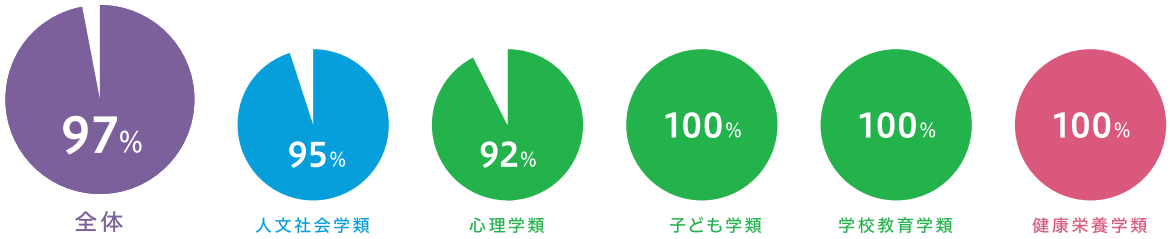
各教員が約20名の学生を担当。ゼミ教員とも協力し、4年間の学生生活を全面的にサポートします。

③学習サポートセンター

レポート対策、英検・TOEIC対策、スピーキングラウンジ（英会話）等、教員やピア・チューターの学生が個別の学習相談に随時対応します。

2 高い就職率

①就職率



②資格取得サポート

- 資格試験受験料・受講料補助制度
- 就職活動を支える各種講座（Excel表計算処理技能認定試験、ITパスポート試験対策講座、秘書技能検定試験対策講座、民間就職試験（SPI）対策&公務員試験基礎講座等）

③就職活動サポート

- 就職活動支援のための交通費補助制度
- 各種サポートプログラム（キャリアアップセミナー、就職ガイダンス、学内企業説明会、卒業生との懇談会等）

3 学群・学類制による横断的な学び

［学群・学類制］学生が自分の目標や興味・関心に合わせて、学びたい学問領域を自由に選択できる教育システムです。

- 東北の私立大学で唯一学群・学類制を導入しています。
- 学群や学類を超えて学ぶことで「学び」を「自由」にカスタマイズし、主体的で多様な学びをデザインすることができます。

4 卒業までに身につける9つの力＋αを見える化

～多様な社会課題に立ち向かう揺るぎない主体性を身につけるために～

学生一人ひとりの夢の実現や、キャリアデザインを成功に導くため、在学中に身につけた能力を客観的に見える化する取り組みを行っています。

- 自分の将来の目標と今の学びを繰り返し確認し、4年間を通じて9つの力＋αを養います。
- 成績や課外活動に基づき、身についた力がレーダーチャートで可視化されます。また活動記録のポートフォリオを4年間蓄積することで、取り組みや成長をキャリアにつなげていきます。
- アドバイザー教員との定期的な面談とフィードバックにより、「学びの最適化」を目指します。卒業時に、身についた力を保証するディプロマ・サプリメント（証明書）を発行します。

9つの力

- 共感力
- 倫理観・社会的責任感
- コミュニケーション能力
- 知識・技能
- 批判的思考力・創造的思考力
- グローバルな視野・地域的志向
- 自己管理能力
- 協働力
- 挑戦する力

＋

人文社会学類
- 複眼的視点で、現代社会の事象を読み解く力
- 他者と協働し実践する力
- 専門的知識で課題解決の道筋を提言・表現する力
- 多様性を理解し、自己の見方を相対化する力

＋

心理学類
- 心理学の基本的知識
- 心に関する問題を発見する力
- 心に関する問題を分析する力
- 心に関する問題を解決する力

＋

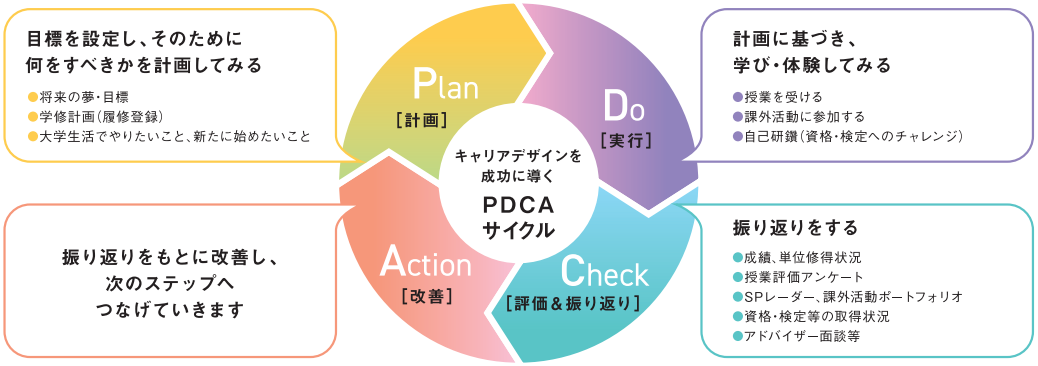
子ども学類
- 子どもを理解する力
- 保育・教育的実践力
- 表現力
- 支援できる力

＋

学校教育学類
- 児童・生徒の科学的・総合的理解力
- 高度な教育理論の理解力
- 教育実践力
- 教育現場の課題解決に結びつく人間関係調整力

＋

健康栄養学類
- 専門的技術の獲得、展開・発展させる力
- 課題発見と解決能力
- 最新情報・技術を受容できる能力
- 望ましい食生活を提案・支援・評価できる能力



5 SDGsへの取り組み

①SDGsのゴールを明示した授業

全ての授業でSDGsの17のゴールと授業内容のつながりを設定し、シラバスに明示しています。

②SDGsマルシェの開催

企業や活動団体、行政と高校生・大学生がSDGsに関する取り組み紹介や研究発表を行います。

③大学生と考えるSDGs

大学生、高校生、社会人が集まり、テーマをもとに語り合い、SDGsを自分事として考え「My SDGs Action」を見つけます。

6 地域で学ぶ、地域を支える実践的学び

大衡村での商品開発

新たな地場産品の開発に取り組みました。

中山間農村地域との交流活動

棚田およびその周辺環境の保全活動を行っています。

きくらげ研究プロジェクト

名取市で栽培しているきくらげの加工・調理法の普及などを行っています。

閖上しらすの魅力を伝える動画の作成

閖上しらすのPRと共にその魅力をわかりやすく映像化しました。

取得できる資格・免許一覧

No.	取得免許・資格		授与・認定機関	取得可能学類	資格区分
1	教育職員免許状	幼稚園教諭一種免許状	各都道府県教育委員会	子ども	①
2		小学校教諭一種免許状		学校教育	
3		中学校教諭一種免許状「社会」「英語」		人文社会	
4		中学校教諭一種免許状「国語」「保健体育」		学校教育	
5		高等学校教諭一種免許状「地理歴史」「公民」「英語」		人文社会	
6		栄養教諭一種免許状		健康栄養	
7		特別支援学校教諭一種免許状「知的障害者・肢体不自由者・病弱者」		学校教育	
8	学芸員		大学長	人文社会	①
9	社会教育主事（社会教育士）		大学長	人文社会	④
10	社会調査士		（社）社会調査協会	人文社会	③
11	認定心理士		（公社）日本心理学会	心理	①
12	公認心理師		文部科学大臣及び厚生労働大臣	心理	⑤
13	児童指導員		各都道府県知事	心理、子ども、学校教育	④
14	保育士		各都道府県知事	子ども	①
15	管理栄養士		厚生労働大臣	健康栄養	②
16	栄養士		各都道府県知事	健康栄養	①
17	フードスペシャリスト		（社）日本フードスペシャリスト協会	健康栄養	②
18	食品衛生管理者		厚生労働大臣	健康栄養	④
19	食品衛生監視員		厚生労働大臣	健康栄養	④

【資格区分】

①**取得資格**：在学中に資格取得に必要な科目の単位を修得することにより、卒業時に得られる資格

②**受験資格**：在学中に資格取得に必要な科目の単位を修得することにより、卒業（卒業見込み）で受験資格が得られ、合格することにより取得できる資格

③**資格認定**：在学中に指定された科目の単位を修得後、協会等へ資格認定を申請し、審査に合格することにより認定される資格

④**任用資格**：在学中に資格取得に必要な科目の単位を修得し、卒業後その職務に就くことにより得られる資格

⑤**その他**：公認心理師は、在学中に資格取得に必要な科目の単位を修得後、大学院への進学か実務経験を積むことで受験資格が得られる。

各学類の学び

人文社会学群 | 人文社会学類

1 学びの特徴

①幅広く学び、幅広い就職に対応します。

将来の進路希望が明確な人はもちろん、進路がはっきり決まっていない人も学びながら進路を考えることができます。

②学生が選択しやすいよう、自分の学びたい分野を自由に選び、幅広い視野と社会に貢献する実力を身につけます。

現代社会領域	社会の制度や政策を学び、社会的課題を解決するための実践力を身につけます。	科目	現代社会論、ミクロ経済学、法学、政治学、行政学、労働法等
地域実践領域	地域の活性化を目指し、地域の経済、歴史、文化、農業、環境などについて学びます。	科目	地域実践論、地域文化論、地域づくり論、共生まちづくり論、コミュニティデザイン論等
共生環境領域	持続可能で豊かな暮らしを目指し、街づくり、インテリア、生活文化などを学びます。	科目	共生環境論、都市社会論、地域防災システム論、住環境論、森林保全論等
国際文化領域	諸外国の言語や文化、歴史に触れ、人と人が共生できる社会について学びます。	科目	国際文化論、アジア文化論、ヨーロッパの歴史と文化、英米文学論、異文化フィールドワーク等
メディア表現領域	ことばの仕組みやストーリー構成、動画等、言語と映像を用いた情報発信のあり方を学びます。	科目	メディア表現論、日本語論、映画文化論、ストーリー制作論、SF・ファンタジー小説論、マンガ・コミック研究等

③言語インテンシブコースで語学力アップを目指せます。

特に語学力をつけたい学生のために、英語、中国語、韓国語を集中的に学ぶ「言語インテンシブコース」を設置しています。

英語コース（各10名）	90分の授業が週4回／1年間で128回（8科目）・2年間で256回（16科目）
中国語・韓国語コース（各15名）	90分の授業が週2回／1年間で180時間以上

④データ分析インテンシブコースでデータ分析を集中的に学べます。

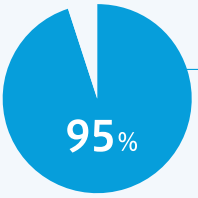
卒業研究など、大学での学びをはじめ、日常生活や社会に出てからも必要となるデータ分析の手法や活用方法について学ぶことができます。

⑤フィールドワークによる現場実習

大学のある名取市や近隣市町村をフィールドとして、現代社会の課題や地域資源の利活用を学び、地域貢献を果たすとともに、将来社会で生きるための実践力を身につけます。ゼミ単位でも、教員の専門性に応じたフィールドワークを行います。

2 2023年度 進路状況

銀行、信用金庫などの金融機関、マスコミ、小売業など一般企業、地方公務員、中高教員など。5つの領域の横断的な学びから得られた力を活かして、自治体における企画・広報、企業における商品開発・営業など幅広い業界で活躍しています。



進路決定率

地方公務員
上級職：5名

1 学びの特徴

①基礎から実践まで幅広い分野の心理学が学べます。

- 「知覚・認知心理学」「学習・行動心理学」「発達心理学」「健康・医療心理学」「教育・学校心理学」「司法・犯罪心理学」など幅広い分野の心理学が学べます。
- 医療・保健、教育、福祉、司法・犯罪、産業・労働の５分野における心理支援の実践を学びます。

②人の心に関する問題を客観的に分析する方法を学びます。

人の心に関する問題を解決するためには、それを客観的に分析する必要があります。人の心の動きと行動のメカニズムや法則性を統計的手法などに基づき科学的に解明していきます。

③公認心理師・臨床心理士を目指せます。

- 心理専門の大学院（(財)日本臨床心理士資格認定協会指定「第一種指定大学院」）を有し、公認心理師や臨床心理士の資格取得を目指す課程を設置しています。
- 心理学類に設置されている公認心理師課程の定員は10名、大学院心理学専攻の定員は６名です。

公認心理師

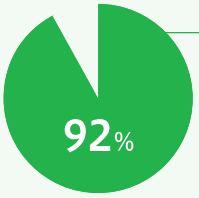
心理専門職の国家資格です。この国家試験の受験資格は、大学で所定の科目を修めて卒業した後、大学院で所定の科目を修めてその課程を修了するか、所定の施設で２年間以上実務に従事することで得ることができます。

公認心理師、臨床心理士の研修施設「ティクヴァ」

大学院臨床心理学コースの大学院生および教員が地域社会の様々なニーズに対応するために各種相談に対応し、面接や心理検査を行っています。

2 2023年度 進路状況

一般企業、金融機関、児童養護施設、各種団体、公務員など人間理解の多様性に基づいたコミュニケーション能力を活かして人と関わる仕事へ。大学院進学の道もあります。



進路決定率

法務省専門職：1名
地方公務員上級職：1名
大学院進学：3名

心理・教育学群 ｜ 子ども学類

1 学びの特徴

①幼稚園教諭一種免許と保育士の資格を取得できます。

②理論と実践の融合を実感する授業やゼミ

- 専任教員の半数以上が保育・教育・福祉・心理の現場で活躍してきた実務家教員で、豊富な現場経験を踏まえた授業を行います。
- 様々な環境の中で育つ子どもやその家庭をしっかりサポートするための専門的な知識や技術、表現力を身につけます。
- 保護者のニーズへの対応や子育て支援についても深く学び、高度な保育実践力を身につけます。

③1年次から保育現場を体験できます。

- 1年次からキャンパス内の附属幼稚園を見学し、子どもたちと触れ合うことで、保育環境や保育者の仕事について早期からイメージを持って勉学に取り組むことができます。
- 3、4年次に1ヶ月間保育実習（保育所・施設）、4年次に1ヶ月間幼稚園実習をすることで、身につけた専門的な知識や技術を実践的な力へと積み上げていきます。

④音楽教育が充実しています。

- ピアノ、器楽、合唱、オーケストラなど学年ごとに通年の音楽関連科目を複数配置しています。
- 合唱コンクールや音楽祭、クリスマス礼拝など成果を発表する場が多くあります。
- 自由に使えるピアノの練習室が30室あり、個別指導も行っています。

⑤卒業生は全国で活躍しています。

昭和30年に短期大学保育科が誕生して以来、69年の歴史があり、多くの卒業生が全国で活躍しています。

2 2023年度 進路状況

公立・私立の保育所・幼稚園、認定こども園、児童福祉施設、子ども関連産業の企業など、子どもの専門家として活躍。約9割が幼稚園教諭、保育士等の専門職に就いています。

進路決定率

100%

公務員保育士：7名

1 学びの特徴

①3つの学びの領域により、得意分野を持った小学校教員を育成します。

国語、保健体育、特別支援の中から少なくとも一つの得意分野を持った小学校教員を育てます。小学校教諭一種に加え、中学校教諭一種「国語」または「保健体育」、特別支援学校教諭一種の免許を取得することができます。

小学校教諭
- ＋①中学校教諭（国語）
- ＋②中学校教諭（保健体育）
- ＋③特別支援学校教諭
- ＋④中学校教諭（国語）＋特別支援学校教諭
- ＋⑤中学校教諭（保健体育）＋特別支援学校教諭

②教員採用試験対策を手厚くサポートします。

学内に「教職課程センター」を設置しており、1年次から「教員採用試験対策講座」を受講できるほか、教職相談や自由面談に応じます。

③1年次から学校現場で学びます。

1年次の「基礎実習Ⅰ」で小・中・特別支援学校を見学し、2年次の「基礎実習Ⅱ」で小・中・特別支援学校で研修を行いますので、3、4年次の教育実習に向け、早期から意識を高めていくことができます。

④66.7%が小学校教員採用試験に合格しました。

2023年度の小学校教員採用試験を39名が受験し、26名が合格しました（合格率66.7%・延べ人数）。

2 2023年度 進路状況

宮城県、仙台市、福島県、秋田県、青森県、千葉県の小学校教諭として活躍。宮城教育大学教職大学院に進学した卒業生もいます。

進路決定率 100%

小学校教員／正採用：24名　講師採用：8名

中学校（保健体育）教員／講師採用：1名

特別支援学校教員／講師採用：1名

健康栄養学群 | 健康栄養学類

1 学びの特徴

①管理栄養士養成施設の指定を受けています。

必要な科目の単位を修得すれば、卒業時に栄養士の資格と管理栄養士国家試験の受験資格が得られます。

②15名の専任教員がしっかり支援します。

- 栄養学、食品学、医学などの幅広い専門分野の15名の専任教員がクラス担任やアドバイザーとして学修・就職を支援します。
- 1学年を約20人の4クラスに分け、担任・副担任を配置して丁寧に指導します。
- 管理栄養士国家試験合格に向け、年間200時間を超える対策講座を実施し、学生の夢の実現に向けてサポートします。

③過去5年間の管理栄養士の平均合格率は86.5%です。

過去5年間で379名の学生が受験し、328名が合格しました。卒業生の約9割が管理栄養士、栄養士として専門職に就いています。

④資格を活かす「＋α」の学びを支援

個々の興味や意欲に応じた「＋α」の学びを支援するため、以下の授業を開講しています。

1	食品開発論	食生活多様化の中で消費者のニーズを捉え、新しい食品・メニューを企画、開発する過程を学びます。
2	挑戦プログラム	食に関わる諸課題について、目標設定→企画・立案→実践を通して、挑戦する意欲と実践力を伸ばします。

2 2023年度 進路状況

病院、高齢者施設、保育所などの医療・福祉施設の職員、自治体の栄養教諭や行政栄養士、給食受託会社、食品企業、食品流通業の社員など、食と健康のスペシャリストとして活躍しています。

進路決定率 100%

公務員管理栄養士：2名

2024年度 入学試験結果

選抜区分	学群	人文社会			心理・教育						健康栄養		合　計			
	学類	人文社会			心理		子ども		学校教育		健康栄養					
	募集総数	200			60		80		40		80		460			
総合型選抜	期	Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅰ	Ⅱ	Ⅰ	Ⅱ	Ⅰ	Ⅱ	Ⅰ	Ⅱ	Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	計
	募集人員	**40**	**5**	**2**	**28**	**2**	**24**	**2**	**8**	**2**	**15**	**2**	**115**	**13**	**2**	**130**
	志願者	65	13	0	35	6	33	2	17	4	34	2	184	27	0	211
	合格者	65	13	0	34	5	32	2	16	4	33	2	180	26	0	206
	合格倍率	1.00	1.00	—	1.03	1.20	1.03	1.00	1.06	1.00	1.03	1.00	1.02	1.04	—	1.02
学校推薦型選抜	募集人員	**60**			**16**		**38**		**18**		**38**		**170**			
	志願者	49			15		13		17		23		117			
	合格者	49			15		13		17		23		117			
	合格倍率	1.00			1.00		1.00		1.00		1.00		1.00			
一般選抜	期	前	後		前	後	前	後	前	後	前	後	前	後		計
	募集人員	**60**	**8**		**8**	**2**	**10**	**2**	**6**	**2**	**20**	—	**104**	**14**		**118**
	志願者	138	11		67	3	12	0	21	0	47	—	285	14		299
	合格者	133	10		57	3	12	0	20	0	43	—	265	13		278
	合格倍率	1.04	1.10		1.18	1.00	1.00	—	1.05	—	1.09	—	1.08	1.08		1.08
大学入学共通テスト利用選抜	期	前	後		前	後	前	後	前	後	前	後	前	後		計
	募集人員	**20**	**5**		**2**	**2**	**2**	**2**	**2**	**2**	**3**	**2**	**29**	**13**		**42**
	志願者	145	4		50	1	11	0	36	1	42	2	284	8		292
	合格者	141	3		47	1	11	0	36	1	39	2	274	7		281
	合格倍率	1.03	1.33		1.06	1.00	1.00	—	1.00	1.00	1.08	1.00	1.04	1.14		1.04

2025年度 入学試験概要

【主な変更点】

1 総合型選抜：日程の変更
Ⅰ期入試日程／2日間 → 1日

2 総合型選抜：時間の変更
Ⅰ期授業体験型審査 課題作成時間
／60分 → 45分
Ⅰ期・Ⅱ期・Ⅲ期 個人面接／20分 → 15分

3 学校推薦型選抜：選抜方法の変更
基礎学力試験 → 小論文

4 一般選抜（前期）：教科・科目数の変更
教科・科目試験／3教科 → 2教科

5 大学入学共通テスト利用選抜：指定科目
指定科目／「情報Ⅰ」を追加

【学群・学類別 募集人員】※入学定員460人

入学試験区分		人文社会学群	心理・教育学群			健康栄養学群
		人文社会学類	心理学類	子ども学類	学校教育学類	健康栄養学類
総合型選抜	Ⅰ期	40	30	24	8	15
	Ⅱ期	5	4	2	2	2
	Ⅲ期	2	—	—	—	—
学校推薦型選抜		60	12	38	18	36
一般選抜	前期	60	8	10	6	20
	後期	8	2	2	2	2
大学入学共通テスト利用選抜	前期	20	2	2	2	3
	後期	5	2	2	2	2
合計		200	60	80	40	80

【入試日程】

入学試験区分		出願期間	試験日	合格発表
総合型選抜	Ⅰ期	9/24（火）～ 10/3（木）	10/19（土）	11/1（金）
	Ⅱ期	12/2（月）～ 12/9（月）	12/14（土）	12/18（水）
	Ⅲ期	3/3（月）～ 3/12（水）	3/21（金）	3/25（火）
学校推薦型選抜		11/1（金）～ 11/11（月）	11/16（土）	12/2（月）
一般選抜	前期	1/6（月）～ 1/20（月）	2/6（木）	2/17（月）
	後期	2/4（火）～ 2/20（木）	3/5（水）	3/10（月）
大学入学共通テスト利用選抜	前期	1/6（月）～ 1/24（金）	2025年1月18日（土）、1月19日（日）に実施される大学入学共通テストを受験してください。	2/17（月）
	後期	2/17（月）～ 3/12（水）		3/25（火）

※ 特別選抜入学試験及びその他の入試は、大学ホームページをご覧ください。

総合型選抜

出願資格

【全学群】[全学類共通]

①「尚絅学院大学が求める学生像」の条件を1つ以上満たし、かつ「学群・学類の求める学生像」に該当する者。
②以下(イ)～(ハ)のいずれかに該当する者。
(イ)高等学校または中等教育学校を卒業した者および2025年3月卒業見込みの者。
(ロ)通常の課程による12年の学校教育を修了した者および2025年3月修了見込みの者。
(ハ)学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者、および2025年3月31日までにこれに該当する者。
③合格した場合、必ず入学する者。

【健康栄養学群】[健康栄養学類]

特に化学の基礎的内容を理解しておくことが望ましい。

入試日程

	出願期間	試験日	合格発表
Ⅰ期	9/24(火)～10/3(木)	10/19(土)	11/1(金)
Ⅱ期	12/2(月)～12/9(月)	12/14(土)	12/18(水)
Ⅲ期	3/3(月)～3/12(水)	3/21(金)	3/25(火)

選考方法

Ⅰ期	●書類審査:調査書の内容を評価・点数化　●面接:個人面接(15分) ●授業体験型審査:授業を聞いた後に、当日与えられる課題を作成する(授業45分・課題作成45分)
Ⅱ期・Ⅲ期	●書類審査:調査書の内容を評価・点数化　●面接:個人面接(15分) ●探究学習型審査:事前にホームページ上で公開する学習課題に取り組み、当日出題する記述問題・小論文を作成する(60分)

審査項目

	書類審査(調査書)	面接(志望理由書)	【Ⅰ期】 授業体験型審査 【Ⅱ・Ⅲ期】 探究学習型審査
知識・技能			●
思考力・判断力・表現力	●	●	●
主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度	●	●	
	高校の学習・活動	本学および学群・学類の志望理由、学群・学類の学びに対する理解、将来的な展望	【Ⅰ期】 授業を理解する力 【Ⅱ・Ⅲ期】 情報を整理・分析し、表現する力

評価配分

学群・学類	選考方法		評価配分
人文社会学群　人文社会学類	【Ⅰ期】	【Ⅱ・Ⅲ期】	
	書類審査 面接 授業体験型審査	書類審査 面接 探究学習型審査	30% 40% 30%
心理・教育学群　心理学類 子ども学類 学校教育学類	【Ⅰ期】	【Ⅱ期】	
	書類審査 面接 授業体験型審査	書類審査 面接 探究学習型審査	20% 40% 40%
健康栄養学群　健康栄養学類	【Ⅰ期】	【Ⅱ期】	
	書類審査 面接 授業体験型審査	書類審査 面接 探究学習型審査	20% 30% 50%

授業体験型審査（Ⅰ期）

1
- 学群・学類に関係する分野について受験生にわかりやすい内容の授業を行います。（45分）

2
- 先生の授業内容をしっかり聴きましょう。
- 配付するワークシートに要点などをメモしましょう。

3
- 授業終了後、課題を作成します。（45分）
  - 授業の内容をまとめましょう。
  - 自分の考えを書きましょう。

探究学習型審査（Ⅱ期・Ⅲ期）

1
- 出願開始の約1ヶ月前に事前学習課題、事前学習シートをホームページに公開します。
- 事前学習シートはダウンロードし、A4片面に印刷しておきましょう。

2
- 事前に課題に取り組み、要旨やポイント、自分の考えを事前学習シートにまとめていきます。
- 事前学習シートは手書きで作成します。資料のコピーなどを貼り付けることは禁止です。

3
- 入試当日に事前学習シートを持参します。試験に持ち込みできる事前学習シートの枚数は3枚以内、裏面には記入できません。
- 事前学習シートを参考にしながら記述問題・小論文を作成します。（60分）
- 事前学習シートは試験終了後に回収します。

〈参考〉2024年度授業体験型審査内容

学群	学類	授業内容
人文社会学群	人文社会学類	森林の多面的機能－治水－
心理・教育学群	心理学類	ストレス心理学
	子ども学類	乳児期の育ちと人との関わり
	学校教育学類	障害のとらえ方と教育・支援のための基本的な考え方
健康栄養学群	健康栄養学類	エネルギー代謝について学ぶ

〈参考〉志望理由書

- 出願時に提出します。
- 面接の参考資料として使用します。
- 直接、評価の対象とはなりません。

［志望理由諸の記載項目（一例）］

1.本学を志望した理由
2.学群・学類を志望した理由（※アドミッション・ポリシーを参考にする）
3.将来の希望や目標を実現するために本学で取り組みたいこと 等

※内容が変更になる場合もありますので、詳細は2025年度入学試験要項でご確認ください。

総合型選抜 Q&A

Q｜授業体験型審査はどのように行われるのですか？

A｜教員が実施する授業を受けた後、授業内容に関する課題を解くものです。オープンキャンパスでの体験授業でイメージすることができますので、ぜひご参加ください。

Q｜探究学習型審査の事前学習シートは採点の対象になりますか？

A｜事前学習シートは試験終了後に回収しますが、採点対象にはなりません。形式に則り、事前学習シートが作成されているかどうかの確認をします。

Q｜面接はどのように行われるのですか？

A｜教員が一方的に質問するのではなく、本学で学ぶ意欲をご本人から直接伝えてもらいます。

Q｜オープンキャンパスには必ず参加しなければいけませんか？

A｜出願条件として、必ずしもオープンキャンパスに参加しなければいけないということはありませんが、大学や学群・学類でどんな学生生活を過ごしたいのか明確にして出願するためにも、ぜひ参加されることをお奨めします。

学校推薦型選抜

出願資格

①高等学校または中等教育学校を卒業した者および2025年3月卒業見込みの者。
②人物および学力ともに優れ、学校長より推薦された者。
③合格した場合、必ず入学する者。
④次の出願条件を満たしている者。

● 全体の学習成績の状況	3.3以上
● 高等学校での履修条件 （※健康栄養学群 健康栄養学類のみ）	理科のうち、基礎科目を含む化学と生物を合計して4単位以上、あるいはいずれか一方のみを4単位以上修得（見込み）していること。 ※専門高校等における理科専門科目の化学、生物への読み替えについてはお問合せください。

入試日程

出願期間	試験日	合格発表
11/1（金）～11/11（月）	11/16（土）	12/2（月）

選考方法

●書類審査：調査書の内容を評価・点数化　●面接：個人面接（15分）　●小論文（60分）

審査項目

	書類審査（調査書）	面接	小論文
知識・技能			●
思考力・判断力・表現力	●	●	●
主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度	●	●	
	高校の学習・活動	本学および学群・学類の志望理由、学群・学類の学びに対する理解、将来的な展望	記述する力

評価配分

学群・学類	書類審査	面接	小論文
人文社会学群　人文社会学類	30%	30%	40%
心理・教育学群　心理学類・子ども学類・学校教育学類	30%	30%	40%
健康栄養学群　健康栄養学類	30%	20%	50%

学校推薦型選抜 Q&A

Q｜他大学と併願できますか。

A｜出願資格を「合格した場合、必ず入学する者」としていますので、他大学と併願することはできません。

Q｜既卒者や高等学校卒業程度認定試験（大学入学資格検定）合格者でも学校推薦型選抜を受験できますか?

A｜既卒者は、出身学校長の推薦を受けることができれば出願可能です。
学校長の推薦が受けられない高等学校卒業程度認定試験（大学入学資格検定）合格者及び合格見込みの方は、学校推薦型選抜の出願はできません。

Q｜学校推薦型選抜の指定校推薦について詳しく教えてください。

A｜本学が指定する高等学校または中等教育学校に対し、推薦枠（推薦人数）を依頼し実施する入試です。本学の定めた推薦基準（全体の学習成績の状況）を満たし、学校長の推薦を受けることが必要です。詳しくは進路指導または担任の先生にお問い合わせください。

尚絅学院大学の奨励金制度

入学時学業優秀者奨励金制度

一般選抜（前期）および大学入学共通テスト利用選抜（前期）において、優秀な成績を収めた方に対して、入学者納付金減免の特典が与えられます。

特待生ランク	選考基準	減免内容
優秀者S	大学入学共通テスト利用選抜（前期）において得点率が**75%以上**の者、 またはこれに準ずる者	380,000円 （授業料の1/2相当額）
優秀者A	次のいずれかに該当する者 (1)大学入学共通テスト利用選抜（前期）において得点率が**70%以上**の者 (2)一般選抜（前期）において各学類合格者の成績上位**5%以内**の順位で、かつ得点率が**80%以上**の者	253,000円 （授業料の1/3相当額）

入学時学業優秀者奨励金チャレンジ制度

総合型選抜（Ⅰ期）および学校推薦型選抜の合格者の方を対象とした制度です。通常の入学試験と同様の手続きで一般選抜（前期）および大学入学共通テスト利用選抜（前期）を受験し、選考基準を満たした場合は、入学者納付金減免の特典が与えられます。

一般選抜

出願資格

①高等学校または中等教育学校を卒業した者および2025年3月卒業見込みの者。
②通常の課程による12年の学校教育を修了した者および2025年3月修了見込みの者。
③学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者、および2025年3月31日までにこれに該当する者。

入試日程

	出願期間	試験日	合格発表
前　期	1/6(月)～1/20(月)	2/6(木)	2/17(月)
後　期	2/4(火)～2/20(木)	3/5(水)	3/10(月)

選考方法

前　期	●書類審査:調査書の内容を評価・点数化　●教科・科目試験(2教科)
後　期	●書類審査:調査書の内容を評価・点数化　●面接:個人面接(15分)　●小論文(60分)

一般選抜(前期)指定教科(2教科の合計点)

学群・学類		教科	科目(出題範囲)	要件
人文社会学群	人文社会学類	国語	現代の国語、言語文化 (但し漢文を除く。1問は古文か現代文を選択)	左記教科から2教科選択
		外国語	英語(英語コミュニケーションⅠ、Ⅱ、論理・表現Ⅰ)	
		数学(※1)	数学Ⅰ・数学A	
心理・教育学群	心理学類	国語	現代の国語、言語文化 (但し漢文を除く。1問は古文か現代文を選択)	必須
		外国語	英語(英語コミュニケーションⅠ、Ⅱ、論理・表現Ⅰ)	左記教科から1教科選択
		数学	数学Ⅰ・数学A	
	子ども学類	国語	現代の国語、言語文化 (但し漢文を除く。1問は古文か現代文を選択)	左記教科から2教科選択
		外国語	英語(英語コミュニケーションⅠ、Ⅱ、論理・表現Ⅰ)	
		数学(※1)	数学Ⅰ・数学A	
	学校教育学類	国語	現代の国語、言語文化 (但し漢文を除く。1問は古文か現代文を選択)	必須
		外国語	英語(英語コミュニケーションⅠ、Ⅱ、論理・表現Ⅰ)	左記教科から1教科選択 (理科の場合は選択問題2問で1教科とする)
		数学(※1)	数学Ⅰ・数学A	
		理科(※2)	生物基礎、化学基礎	
健康栄養学群	健康栄養学類	国語	現代の国語、言語文化 (但し漢文を除く。1問は古文か現代文を選択)	左記教科から2教科選択 (理科の場合は選択問題2問で1教科とする)
		外国語	英語(英語コミュニケーションⅠ、Ⅱ、論理・表現Ⅰ)	
		数学(※1)	数学Ⅰ・数学A	
		理科(※2)	生物基礎、化学基礎	

※1:『数学』5問中、1～4問目を『数学Ⅰ』、5問目を『数学A』からの出題とし、4問目と5問目はどちらか一つを選択解答。
※2:理科は理科①(生物基礎)、理科②(生物基礎)、理科③(化学基礎)、理科④(化学基礎)の合計4題(50点/1題)から2題を選択解答。
※国語、外国語、数学、理科については、得点集計の結果、教科・科目間に著しく差が生じた場合、得点調整を行うことがあります。
※併願は最大3学類まで可能です。併願する学類が指定する教科を受験する必要があります。

審査項目

前期	書類審査（調査書）	教科・科目試験（2教科）
知識・技能		●
思考力・判断力・表現力	●	●
主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度	●	
	高校の学習・活動	しっかりとした学力

後期	書類審査（調査書）	面接	小論文
知識・技能			●
思考力・判断力・表現力	●	●	●
主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度	●	●	
	高校の学習・活動	本学および学群・学類の志望理由、学群・学類の学びに対する理解、将来的な展望	記述する力

評価配分

学群・学類		前期		後期		
		書類審査	教科・科目試験	書類審査	面接	小論文
人文社会学群	人文社会学類	20%	80%	20%	20%	60%
心理・教育学群	心理学類 子ども学類 学校教育学類					
健康栄養学群	健康栄養学類					

一般選抜（前期）合格最低点　300点満点

学群	人文社会学群	心理・教育学群			健康栄養学群
学類	人文社会学類	心理学類	子ども学類	学校教育学類	健康栄養学類
2024	123.6	152.0	118.0	162.4	121.2
2023	118.8	173.2	130.0	135.6	123.4

※一般選抜（前期）および大学入学共通テスト利用選抜（前期）の受験者を対象とした「入学時学業優秀者奨励金制度」があります。
詳細はP14をご確認ください。

一般選抜 Q&A

Q｜複数学類の併願はできますか？

A｜前期は、3学類まで併願可能です。ただし、必須教科を含む2教科がそれぞれの学類の要件を満たしていることが条件です。

Q｜過去問題はありますか？

A｜過去問題は、本学ホームページおよび旺文社「パスナビ」より、閲覧・印刷することができます。

大学入学共通テスト利用選抜

出願資格

①高等学校または中等教育学校を卒業した者および2025年3月卒業見込みの者。
②通常の課程による12年の学校教育を修了した者および2025年3月修了見込みの者。
③学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者、および2025年3月31日までにこれに該当する者。
④大学入学共通テストにおいて本学の指定する科目を受験した者。

入試日程

	出願期間	試験日	合格発表
前　期	1/6(月)～1/24(金)	2025年1月18日(土)、1月19日(日)に実施される大学入学共通テストを受験してください。	2/17(月)
後　期	2/17(月)～3/12(水)		3/25(火)

選考方法

前　期	●書類審査:調査書の内容を評価・点数化　●大学入学共通テストの成績(3科目)
後　期	●書類審査:調査書の内容を評価・点数化　●大学入学共通テストの成績(2科目)

大学入学共通テスト利用選抜(前期)指定科目(3科目の合計点)

学群・学類	教科	出題科目	要件
人文社会学群　人文社会学類	外国語	『英語』(※1)『ドイツ語』『フランス語』『中国語』『韓国語』	必須
	国語	『国語』(近代以降の文章のみ)	必須
	地理歴史公民	『地理総合,地理探究』『歴史総合,日本史探究』『歴史総合,世界史探究』『公共,倫理』『公共,政治・経済』『地理総合/歴史総合/公共』(※2)	左記科目から高得点の1科目を採用
	数学	『数学Ⅰ,数学A』『数学Ⅰ』	
	理科	『物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎』(※3)『物理』『化学』『生物』『地学』	
	情報	『情報Ⅰ』	
心理・教育学群　心理学類　子ども学類　学校教育学類	外国語	『英語』(※1)	必須
	国語	『国語』(近代以降の文章のみ)	必須
	地理歴史公民	『地理総合,地理探究』『歴史総合,日本史探究』『歴史総合,世界史探究』『公共,倫理』『公共,政治・経済』『地理総合/歴史総合/公共』(※2)	左記科目から高得点の1科目を採用
	数学	『数学Ⅰ,数学A』『数学Ⅰ』	
	理科	『化学基礎/生物基礎』(※4)『化学』『生物』	
	情報	『情報Ⅰ』	
健康栄養学群　健康栄養学類	外国語	『英語』(※1)	必須
	理科	『化学基礎/生物基礎』(※4)『化学』『生物』	必須(左記科目から高得点の1科目を採用)
	国語	『国語』(近代以降の文章のみ)	左記科目(理科は上記で採用していない科目)から高得点の1科目を採用
	数学	『数学Ⅰ,数学A』『数学Ⅰ』	
	理科	『化学基礎/生物基礎』(※4)『化学』『生物』	
	情報	『情報Ⅰ』	

※1:『英語』は、リーディング:リスニングテストを80%:20%の配分で評価します。なお、大学入試センターからリスニング免除の配慮決定を受けている者はリーディングのみの得点を配点にあわせて得点換算します。
※2:『地理総合/歴史総合/公共』は『地理総合』『歴史総合』『公共』の3つの出題範囲とし、そのうち2つを選択解答。(配点は各50点×2題=合計100点)
※3:『物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎』は、『物理基礎』『化学基礎』『生物基礎』『地学基礎』の4つを出題範囲とし、そのうち2つを選択解答。(配点は各50点×2題=合計100点)
※4:『化学基礎/生物基礎』は、2つの出題範囲を解答することで1科目とみなします。
※指定科目の配点はすべて100点満点とし、200点満点、110点満点科目は100点満点へ換算します。

審査項目

前期	書類審査（調査書）	大学入学共通テスト（3科目）
知識・技能		●
思考力・判断力・表現力	●	●
主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度	●	
	高校の学習・活動	しっかりとした学力

後期	書類審査（調査書）	大学入学共通テスト（2科目）
知識・技能		●
思考力・判断力・表現力	●	●
主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度	●	
	高校の学習・活動	しっかりとした学力

評価配分

学群・学類		前期		後期	
		書類審査	大学入学共通テスト	書類審査	大学入学共通テスト
人文社会学群	人文社会学類	20%	80%	20%	80%
心理・教育学群	心理学類 子ども学類 学校教育学類	20%	80%	20%	80%
健康栄養学群	健康栄養学類	10%	90%	10%	90%

大学入学共通テスト利用選抜（前期）合格最低点　300点満点

学群	人文社会学群	心理・教育学群			健康栄養学群
学類	人文社会学類	心理学類	子ども学類	学校教育学類	健康栄養学類
2024	116.88	136.24	116.88	138.72	128.70
2023	113.76	174.80	138.32	134.08	124.46

※一般選抜（前期）および大学入学共通テスト利用選抜（前期）の受験者を対象とした「入学時学業優秀者奨励金制度」があります。
詳細はP14をご確認ください。

大学入学共通テスト利用選抜 Q&A

Q｜個別の学力検査は行いますか？

A｜個別の学力検査は行いません。書類審査と大学入学共通テストの点数で選考しますので、本学に来校する必要はありません。

Q｜英語はリスニングテストの成績も含みますか？

A｜英語については、リーディングに加えてリスニングテストの成績も利用しています。詳しくは入学試験要項をご覧ください。

2024年度
オープンキャンパス

開催日	時間
6月29日（土）	10：00 ～ 14：00
7月13日（土）	
8月3日（土）	
10月12日（土）	10：30 ～ 16：00
12月8日（日）	10：00 ～ 12：30
2025年3月15日（土）	13：00 ～ 16：30

※開催日時は変更になることがあります。随時ホームページをご確認ください。

2024年度 進学相談会日程

参加者全員に
オリジナルグッズ
プレゼント！

ホームページから
事前参加申し込みが
必要です。

仙台駅と長町南駅より
無料シャトルバス運行。

プログラムなど詳細は、
決まり次第ホームページに
掲載していきます。

年間を通して、オンラインオープンキャンパスも開催中！

詳細は
本学ホームページ・
公式LINEから！

WEB

携帯電話･スマホからは
右の二次元コードを
読み込んでアクセス！

LINE@

友だち追加で
イベントや入試に関する
最新情報をお届けします

アクセス

自動車	JR仙台駅から	▶国道286号を「山形方面」へ	約20分
	仙台南ICから	▶国道286号を「ゆりが丘」へ	約5分
バス	JR仙台駅から	▶西口バスプール8番のりば	約40分
	地下鉄長町南駅から	▶3番のりば	約20分
	JR南仙台駅から	▶西口のりば	約15分
飛行機	仙台空港アクセス鉄道「南仙台駅」下車 ▶西口のりばから「尚絅学院大前」行きバスに乗り換え		約30分

SHOKEI 尚絅学院大学

Passion with Mission
熱い心、響かせる

入試課（アドミッションズオフィス）
〒981-1295 宮城県名取市ゆりが丘4-10-1 TEL.022-381-3311
https://www.shokei.jp/ しょうけいがくいん 検索